

芦屋市民の健康を守る地域の中核病院  
である市立芦屋病院で私たちと一緒に  
働きませんか？



## 市立芦屋病院ってどんなところ？

～市民に愛される病院＝質の高い医療を提供すること～

当院は、平成24年度に病院の建替えを行い、全面リニューアルをしました。4階建ての建物は、1～4階それぞれ海・街・山・空のイメージカラーで統一する遊び心も取り入れました。

「断らない救急」をモットーに24時間365日、救急医療体制を構築しています。コロナ禍では、コロナ感染患者の受入を行うために専用病床を設け、市民の命と健康を守るために公立病院としての役割を果たしてきました。

## 市立芦屋病院主催のイベントはどんなものがあるの？

市民への啓発活動として、毎年9月に医師・コメディカル・外部講師等が公演する「あしや健康フォーラム」を実施しています。今年度は、～すべての人に知ってほしい女性の病気～をテーマにたくさんの方に来場していただきました。

11月には病院を開放しての「ホスピタルフェスタ」を実施しています。

(令和2年～6年度は、コロナのため中止)

実際の医療機器を使った手術体験や調剤体験などができる大人から子どもまで楽しめる内容となっています。



# 臨床工学技士の先輩に聞いてみました！

医療機器管理室

臨床工学技士 北口 周弘



市立芦屋病院での業務内容について教えてください。

医療機器管理業務をはじめ、手術室業務、消化器内視鏡業務、呼吸治療業務、特殊血液浄化業務など幅広く業務を担当しています。安全に治療ができるように関連する機器の操作や管理を行っています。

## 1日のスケジュール

- 8:45 出勤
- 9:00 手術の準備  
(麻酔器や内視鏡システムの始業点検)
- 10:30 機器点検
- 12:30 午後手術の準備
- 15:00 内視鏡処置の立会
- 16:00 機器点検・物品管理
- 17:15 退勤

その他にも、各院内委員会への参加や他職種・機器メーカー等との協議なども日々行っています。

仕事のやりがいや楽しさを教えてください。

医療機器の購入から管理、臨床業務や物品の管理まで幅広く携わっています。タスクシフトの一環として外科手術のスクープオペレータを行ったり、呼吸ケアサポートチームや術後疼痛管理チームなどにも参加し、多職種と連携しながら安全な医療を提供できるよう心がけています。大変な部分もありますが、楽しくやりがいのある仕事だと感じています。